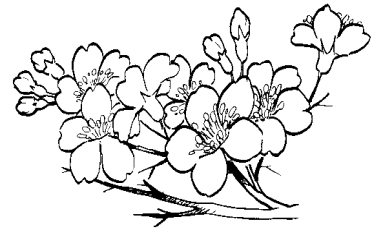


進路だより



2025 年 6 月 17 日

第 8 号

◇公立高等学校の学校裁量等実施予定の発表

6月16日に、道立高等学校と市立高等学校の学校裁量等の実施予定が発表されました。推薦入学選抜を行うかどうかを始めとして、入学選抜時に面接があるかどうかや適性検査等を実施するかなども発表されます。公立校高等学校を希望している人は、ぜひホームページをチェックしてください。キーワード検索も可能ですが、URLを記載しておきます。

札幌市立高等学校の「学校裁量等の実施予定」のURLは

<https://www.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/documents/sairyo.pdf>

北海道立高等学校の「学校裁量等の実施予定」URLは

<https://www.dokyoui.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/koukounyuusenn.html>

◇「進路のしおり」が届きました！

「進路のしおり」が学校に届きました。後日学級で配付し持ち帰ってまいりますので、少しずつ家で読んでください。「進路のしおり」は来週24日に配付する予定です。この冊子には、学校の情報が詰まっているだけでなく、進路に対する心構えや願書の書き方など様々な情報が載っています。今後の学活の時間にも使う予定がありますので、なくさないよう大事に使ってください。

「進路のしおり」は、生徒の皆さんだけでなく、保護者の方にも読んでいただきたい冊子です。生徒の皆さんは手元に届き次第、早いうちに保護者の方に目を通してもらってください。

また、この冊子には、正式な学校名やコース名が載っています。今後予定している「進路希望調査」を記入する時に、ぜひ参考にしてほしいです。

◇第2回進路希望調査のお知らせ

今年度2回目の進路希望調査を6月25日（水）に配付予定です。7月1日（火）提出締切ですので、期限厳守でお願いします。生徒の皆さんは、保護者の方とよく相談の上、後日配付される冊子「進路のしおり」にある正式名称を確認し、提出してください。

◇高校生活レポート

先日、本校の卒業生の人たちが「高校生活レポート」を出しに来てくれました。「高校生活レポート」とは、高校生になった本校の卒業生が、高校生活について書いてくれるレポートのことです。今回は、札幌第一高等学校と札幌平岡高等学校に通う人のレポートを紹介します。（裏面へ続きます。）

【札幌第一高等学校 普通科 文理北進コース】

授業

土曜日授業があり、ほとんどが7時間授業。数学と英語の授業数が多い。週2～3の小テストがある。

中学校にはない教科としては、情報（情報社会について）、英語コミュニケーション（英語の長文・スピーキング）、論理表現（英語の文法）がある。

テスト

定期テストは、6月・9月・11月・2月にある。

その他

講習会は、6月・夏季・9月・冬季・春季、また日常講習などもある。

校内でのスマホ使用は禁止されている。学習環境が整っており、室温は完璧。卒業生が放課後にいて、勉強はもちろん色々な質問ができる。行事が盛りたくさんある。勉強は辛い、その分自分の力になる。

アドバイス

中学生へ「やっておいてほうがよい」と思うことは、「様々な高校をいろんな面から、よく調べる」こと。

【札幌平岡高等学校 普通科】

授業

7時間授業がある。高校では、中学校で習ったことを、さらに詳しく学ぶ。中学校で基本の5教科が10教科になる。

テスト

テストは年4回あり、テストで30点以下をとると追試になる。

その他

校則は厳しいが、生徒が明るく毎日楽しめる。中学校よりも部活の幅が広がり、いろいろな部活を楽しむことができる。

アドバイス

早めに復習をしておくといい。基礎的なことは覚えておいた方がいい。事前に高校のことを知っておいた方がいい。

※ 協力してくれた卒業生の皆さん、ありがとうございました。